

インターネット照会サービスを安全にご利用いただくためには、お客さまご自身のセキュリティ対策が欠かせません。以下の内容をお読みいただき、適切な対策を実施くださいますようお願いいたします。

### 1. ログインパスワード等の厳重な管理

- (1) ログインパスワードを他人に教えたり、端末内やクラウド上に保存したりしないでください。

ログインパスワードを記したファイルを、パソコン・スマートフォン内やクラウド上（Evernote やメモアプリ等）に保存していた場合、不正アクセスやマルウェア（悪意のあるソフトウェア）により情報が盗取される危険があります。また、例えば家族間であっても、ログインパスワードを記したファイルをメールで送信するようなことは避けてください。

- (2) ログインパスワードは他人に推測されにくい複雑な設定とし、定期的に変更してください。

生年月日、電話番号、車のナンバー等、他人に推測されやすい番号の利用は避けてください。また、他のサービスで利用しているパスワードを使いまわさないでください。設定にあたっては、アルファベットの大文字・小文字、数字を組み合わせることをおすすめします。

### 2. ご利用端末（パソコン・スマートフォン等）に関する対策

- (1) 利用端末にセキュリティ対策ソフトをインストールし、常に最新の状態にしてください。

お客さまご自身で、インターネット照会サービスを利用する端末に市販のセキュリティ対策ソフトをインストールし、常に最新の状態にしてください。

- (2) 不特定多数の人が使用する端末でインターネット照会サービスを利用することは避けてください。

インターネットカフェなど不特定多数の方が使用するパソコンには、キーロガーやスパイウェアなどが仕掛けられている危険があります。ご自宅のパソコンやご自身のスマートフォンなど、可能な限り特定の端末をご利用ください。

### 3. 偽サイトや不審なメールへの対策

- (1) インターネット照会サービス利用時の画面以外に、ログインパスワードを入力しないでください。

金融機関や企業等を装った偽サイトにアクセスするよう仕向けて、インターネット取引やクレジットカード等のパスワード情報を入力させる事件が発生しています。不審なサイトには、ログインパスワードを入力しないでください。

- (2) 不審なメールや添付ファイルは開かないでください。

金融機関や企業等を装って電子メールを送付し、添付ファイルを開かせ、端末内にマルウェア（悪意のあるソフトウェア）を送り込む事件が発生しています。不審なメールは開かず削除するとともに、添付ファイルを絶対に開くことのないようお願いいたします。